

# 江戸川大学保健だより

NO.006

7月号

江戸川大学 学生相談室 医務室（C棟）

[soudan@edogawa-u.ac.jp](mailto:soudan@edogawa-u.ac.jp)

内線 477

## ★ 節度ある飲酒行動を！！ ★

20歳になり飲酒する機会に接することが増えたと言う人もいるかも知れません。昨年‘長いイッキ飲ませ裁判’が終結を迎えました。熊本大学の新歓コンパで早飲み競争などで意識を失い、そのまま放置したため死亡してしまったというケースでした。主催者の教授、キャプテンらに賠償金の支払いが命じられました。

通常、人は致死量のアルコールを飲みません。しかし、集団による圧力で死をまねく飲み会が後を絶ちません。2006年の東京消防庁のデータでは、急性アルコール中毒の救急搬送の52.8%が29歳以下の若者だったそうです。

アルコールは脳を麻痺させて、死に至らしめる可能性があります。本人が一気飲みを始めても周りは止めなければいけません。



## アルハラとは、...

アルコールハラスメントの略で、イッキ飲ませ、飲酒の強要。また酔いにまかせた暴力・暴言などアルコールにまつわる場での迷惑行為のこと。ソフトドリンクを用意しないことも含む。



## 急性アルコール中毒のときの対処方法

急性アルコール中毒は、多量に飲んだアルコールがすぐに消化管から吸収されることで起こります。アルコールの血中濃度が250mg/dlを超えると意識混濁や嘔吐、低体温を引き起こし、そのまま放置すると死に至ることがあります。

急性アルコール中毒では嘔吐による窒息の危険があるため、寝かせるときには顔を横向きにし、嘔吐していればかき出す必要があります。

また、はじめは意識があっても後で意識消失することがあるので、必ず誰かが付き添わなければいけません。

**反応がない。呼吸がおかしい。脈が触れにくい。**これらのときは救急車を呼びましょう。

健康についてのご質問や、保健だよりに関するご意見などがありましたらC棟医務室までご相談ください。また、メールでのご質問にもお答えします。

看護師 佐藤 文恵 (木曜日 9:00~17:00)

[fumie@edogawa-u.ac.jp](mailto:fumie@edogawa-u.ac.jp)